

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	144	378	2,737
事業費計		(千円)	0	144	378	2,737
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	3,417		
事業コスト		(千円)	0	3,561		

R02年度当初積算根拠	【男女共同参画審議会；334千円】 男女共同参画に関する総合的かつ重要な事項を調査審議するため、男女共同参画審議会を設置する。 ・委員報酬8千円×16人×2回=256千円、費用弁償68千円、需用費10千円
	【男女共同参画苦情等処理委員会；44千円】 男女共同参画社会の形成を阻害する事項に関する苦情等を処理するために苦情等処理委員を設置する。 ・委員20千円×2人×1回=40千円、費用弁償2千円×2人×1回=4千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	5,538	5,533	5,834	0	
事業費計		(千円)	5,538	5,533	5,834	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.50			
		時間外勤務 (時間)	20.00	20.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	2,873	3,442			
事業コスト		(千円)	8,411	8,975			

R02年度当初積算根拠

【相談事業；5,834千円】
夫婦間の問題やDV、セクハラ等女性からの多岐にわたる相談に応じるため、相談員及びカウンセラー、弁護士を配置する。また、産業カウンセラーによる男性のための電話相談を定期的を実施する。
・相談員謝礼1.2千円×309回=3,708千円（新設）、法律相談委託料20千円×1.10×24回=506千円、心と生き方相談委託料23,600円×1.10×47回=1,221千円、男性相談委託料25千円×1.10+1,288円×6回=173千円、その他報償費24千円、需用費79千円、役務費123千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	163 男女共同参画会議開催事業									
戦略プラン	I	4	2	男女共同参画社会の推進			担当部課	市民部男女共同参画室		
総合戦略	II	3	(1)	男女共同参画社会の推進			係名			
							新規・継続	継続		
予算科目	01-030110-18			男女共同参画推進に要する経費						
要求区分	一般財源		事業期間		平成17年度～					
個別計画	男女共同参画推進基本計画									
根拠法令							事業体制	職員のみ		
							市長公約			
概要										
事業の目的					事業の概要					
男女共同参画意識の幅広い啓発と市民の交流促進を図り、男女共同参画について理解を深める。					<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会の形成に向けた啓発事業として、市民や男女共同参画に関する活動等を行っている団体も参加し、それぞれの活動を紹介したパネル展示や活動状況紹介を行う。 参加者も交えて活発な情報交換・交流が図られるよう、誰もが参加しやすい交流の場を提供する。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会3回開催 男女共同参画会議（つくばミンナのつどい2019）開催日：12月14日（土）10：00～13：00 第14回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」男女共同参画社会づくりに関する基調講演 男女共同参画推進団体による活動紹介及びパネル展示 こどもイベント 等 					<ul style="list-style-type: none"> 実行委員会3回開催（6/3、10/18、1/31） 男女共同参画会議開催：12月14日（土）10：00～13：00 第14回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」表彰式 最優秀賞「共同。協同。協働。思い描く社会の為に。」 基調講演「未来を拓く主役は私」 講師：木場弘子氏 男女共同参画推進団体による活動紹介（13団体参加） パネル展示（19団体参加） こどもイベント「スポーツ鬼ごっこ」「理科実験」実施 参加者数：207名 参加者アンケート実施（回答者55人） 					
成果					課題					
男女共同参画会議を企画し開催することにより、市民との交流促進を図り、男女共同参画についての理解を深めることができた。					実行委員会や活動団体と連携しながら、一般の参加者を増やすためにさらなる工夫が必要である。					
改善目標（R02年度にむけて）										
実行委員会を開催し、事業規模の見直しや会場選び等を改めて検討する。参加者を増やすため、チラシやPR方法を見直し、これまで以上に広報活動を展開する。										
指標の推移										
1	指標名	来場者数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0	400.0		
	実績	280.0	410.0	315.0	116.0	224.0	207.0	0.0		
	指標の概要	目標値は、会場として利用している「つくばカピオ」のキャパシティから、講演会場（350人）、子どもイベント（50人）の計400人とする。								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目		平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円) 0	0	0	0
	県支出金	(千円) 0	0	0	0
	地方債	(千円) 0	0	0	0
	その他	(千円) 0	0	0	0
	一般財源	(千円) 844	947	1,085	0
事業費計		(千円) 844	947	1,085	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人) 0.40	0.50		
		時間外勤務 (時間) 85.00	80.00		
	臨時職員等	(有無) 無	無		
人件費		(千円) 3,034	3,589		
事業コスト		(千円) 3,878	4,536		

R02年度当初積算根拠	【啓発事業（フォーラム）；1,085千円】
	男女共同参画に関する意識啓発及び市民、団体等の交流促進を図るため、男女共同参画フォーラムを開催する。 ・講師派遣手数料500千円、講師謝礼(司会)33千円+(キッズイベント)12千円×2名+6.5千円×5名=90千円 保育謝礼3,000円×10名=30千円、その他賞賜金20千円、需用費222千円、役務費130千円、使用料93千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	164 男女共同参画セミナー事業							
戦略プラン	I	4	2	男女共同参画社会の推進	担当部課	市民部男女共同参画室		
総合戦略	II	3	(1)	男女共同参画社会の推進	係名			
					新規・継続	継続		
予算科目	01-030110-18 男女共同参画推進に要する経費				事業分類	任意的事務		
要求区分		事業期間 平成24年度～			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
個別計画	男女共同参画推進基本計画					事業体制	職員のみ	
根拠法令						市長公約		
概要								
事業の目的				事業の概要				
男女共同参画に関する意識の向上を図り、能力や行動力を高める。				・男女の地域リーダーの育成、女性のエンパワーメント、キャリアアップ、子育てなどを目的として、毎年定期的に様々なセミナーを開催する。 ※行政改革アクションプラン「30 男・女（ひとひと）セミナー事業」該当事業（セミナー名変更）				
評価								
事業計画				活動実績				
・男女共同参画社会の形成に必要な知識や技能を学ぶ場として、セミナーを年間15回程度開催する。				・女性活躍や男性の家事育児促進、ワーク・ライフ・バランス等をテーマにして、計13回のセミナーを実施した。 (4/21、5/18、5/22、6/29、7/13、9/8、10/17、10/30、11/10、11/21、1/25、1/31、2/6) ※3/11、3/18のセミナーは、新型コロナウイルス感染症拡散防止のため中止。 参加者数：延べ422名（平均32名/回） 参加者アンケート実施				
成果				課題				
セミナーを開催することで、男女共同参画に関する意識の向上、必要な知識や技能を学ぶことができた。				セミナーのテーマによっては、人気がありすぎて、早々に定員に達してしまい多くの参加希望者を断らざるを得ないことが課題となっている。				
改善目標（R02年度にむけて）								
定員に達して、やむを得ず参加を断ったテーマのセミナー等は、定員数や実施回数の増加を検討する。市民のニーズに合わせた事業展開を図る。								
指標の推移								
1	指標名	セミナー参加者数					活動指標	
		(人)						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	400.0	400.0	400.0	400.0	600.0	600.0	600.0
	実績	448.0	592.0	509.0	423.0	309.0	422.0	0.0
	指標の概要	つくば市男女共同参画推進基本計画（2018-2022）によるH34年度までの将来指標、男100人、女500人の計600人を指標とする。※行政改革アクションプラン「30 男・女（ひとひと）セミナー事業」該当指標						
2	指標名							
		()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	1,882	1,891	678	0	
事業費計		(千円)	1,882	1,891	678	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.00			
		時間外勤務 (時間)	45.00	0.00			
	臨時職員等	(有無)	有	無			
人件費		(千円)	2,935	0			
事業コスト		(千円)	4,817	1,891			

R02年度当初積算根拠

【啓発事業（セミナー）；678千円】
男女共同参画に関する学習の場を提供し知識の向上を図るために、定期的にセミナーを開催する。
・講師謝礼12千円×15名+7千円×6名=222千円、保育謝礼3千円×5名×15回=225千円、その他旅費19千円、需用費150千円、役務費38千円、負担金24千円

※令和2年度の予算の減少は会計年度任用職員分を人事課で計上したため

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	